

## 山内東小の約束

『相手がいやがることは、しない 言わない』  
～ 徹底と継続 ～

### 【今年度、学校が頑張ること】

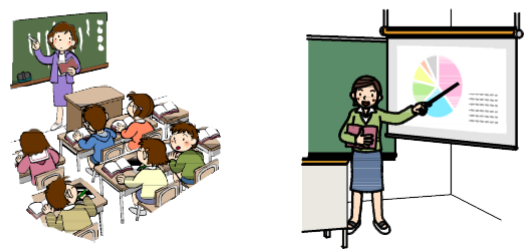
1)「基本的な学習習慣(返事と反応)」  
の定着に努めます。

★教師や児童のアンケートで80%の達成



2)「授業づくり1・2・3vol1&2」を活用  
して教師の授業力向上に努めます。

★「ステップ3」への到達率80%の達成



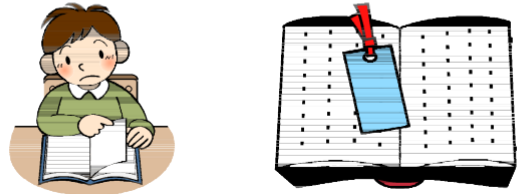
3)「家庭学習」の習慣化に努めます。

★教師や児童のアンケートで80%の達成



4) 多読者(読書マイスター)認定や本の  
紹介を実施し、一人一人の読書量  
を増やします。

★一人1ヶ月平均10冊以上の読書量



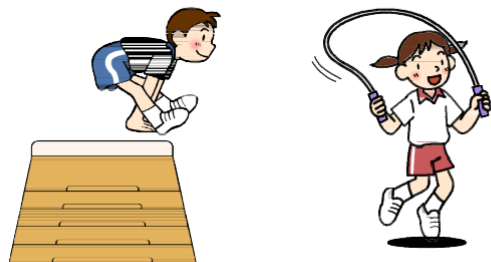
5) 立腰教育の躰け三原則『挨拶・  
返事・履き物揃え』を徹底します。

★児童・保護者アンケートで80%の達成



6) 「スポーツチャレンジ」に取り組み、  
子どもたちの体力向上に努めます。

★各学級で1種目以上の取組



7)『給食時間』を活用して、望ましいマナーや食習慣を身につけ、給食時間が楽しいという児童を増やします。

★教師・児童のアンケートで80%の達成



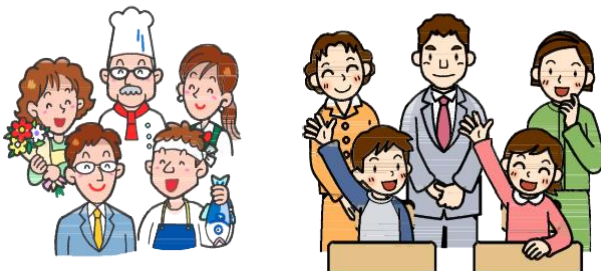
8)「ふるさと山内」を誇りに想うように地域人材を活用した学習を進めます。

★各学年で一単元の取組



9)学校運営協議会を開催し、コミュニティ・スクールによる学校づくりを進めます。

★年間3～4回の学校運営協議会の開催



10) いじめ防止のために毎月「生活アンケート」を実施し、定期的な情報交換を行います。

★児童のアンケートで「学校が楽しい」と回答する児童80%の達成



11) 関係機関と連携して、体験学習や避難訓練を実施し、防災教育を推進します。

★教師・児童のアンケートで「防災に対する意識が高まった」職員・児童80%の達成



12) 行事や会議の効率化を図り、児童と向き合う時間をしっかり確保し、効果的な教育活動につなげます。

★教師のアンケートで「行事や会議の効率化により効果的な教育活動につながった」職員80%の達成



## コミュニティ・スクールと 官民一体型学校づくりの推進

2017年度に本校は文部科学省よりコミュニティ・スクールの指定を受け、地域と共にある学校づくりに努めてきました。2020年度もその方針は変わりません。「学校運営協議会」の中で、保護者や地域住民の皆さんに様々な教育活動についてご意見をいただき、よりよい学校づくりに努めます。ゴールは、「自ら学び、心豊かで、元気な東っ子」を育てることです。

また、2年前（2018年度）から「官民一体型学校づくり」がスタートしました。「山内っ子地域学校協働本部」の支援員等の協力を得ながら週3回、朝の「花まるタイム」を中心に取り組んできました。その結果、多数の地域や保護者の皆さんが学校に来校してくださり、学校のよき理解者が増えました。今年度も官民一体型学校の推進に努めると共に、全職員一丸となって教育活動の推進に努めていきます。

